

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公表番号】特表2008-501675(P2008-501675A)

【公表日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-003

【出願番号】特願2007-514135(P2007-514135)

【国際特許分類】

C 07 D 239/94 (2006.01)

C 07 D 401/12 (2006.01)

A 61 K 31/517 (2006.01)

A 61 P 43/00 (2006.01)

C 07 D 401/14 (2006.01)

A 61 K 31/5377 (2006.01)

C 07 D 417/12 (2006.01)

C 07 D 403/12 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 07 D 239/94 C S P

C 07 D 401/12

A 61 K 31/517

A 61 P 43/00 1 1 1

C 07 D 401/14

A 61 K 31/5377

C 07 D 417/12

C 07 D 403/12

A 61 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月20日(2008.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

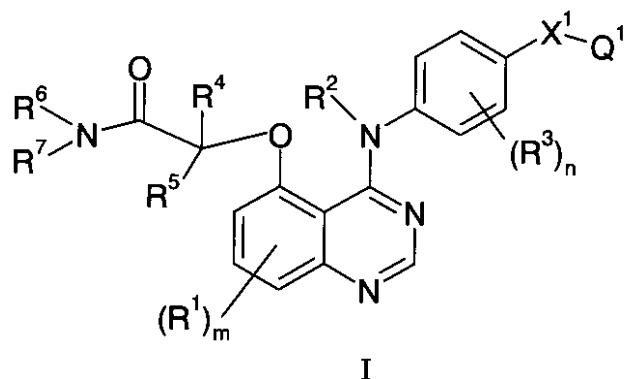
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の式I:

【化1】



[式中：

mは、0、1又は2であり；

同一又は異なっていることができるそれぞれのR¹は、ヒドロキシ、(1-6C)アルコキシ、(3-7C)シクロアルキル-オキシ及び(3-7C)シクロアルキル-(1-6C)アルコキシから選択され、

そしてここにおいてR¹置換基内のいずれものCH₂又はCH₃基は、ハロゲノ、(1-6C)アルキル、ヒドロキシ及び(1-6C)アルコキシから独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していくてもよく；

R²は、水素又は(1-4C)アルキルであり；

nは、0、1、2、3又は4であり；

同一又は異なることができるそれぞれのR³は、ハロゲノ、シアノ、(1-4C)アルキル、トリフルオロメチル、(1-4C)アルコキシ、(2-4C)アルケニル及び(2-4C)アルキニルから選択され；

X¹は、O、S、SO、SO₂、N(R¹⁻³)、CH(OR¹⁻³)、CON(R¹⁻³)、N(R¹⁻³)CO、SO₂N(R¹⁻³)、N(R¹⁻³)SO₂、OC(R¹⁻³)₂、C(R¹⁻³)₂O、SC(R¹⁻³)₂、C(R¹⁻³)₂S、CO、C(R¹⁻³)₂N(R¹⁻³)及びN(R¹⁻³)C(R¹⁻³)₂から選択され、ここにおいて同一又は異なることができるそれぞれのR¹⁻³は、水素又は(1-6C)アルキルであり；

Q¹は、アリール又はヘテロアリールであり、

そしてここにおいてQ¹は、ハロゲノ、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、スルファモイル、ホルミル、メルカブト、(1-6C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(1-6C)アルコキシカルボニル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(3-6C)アルケノイル、(3-6C)アルキノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、(3-6C)アルケノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(3-6C)アルケノイルアミノ、(3-6C)アルキノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(3-6C)アルキノイルアミノ、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルキルスルホニルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルキルスルホニルアミノ、及び以下の式：

- X² - R⁸

の基から選択される、同一又は異なることができる一つ又はそれより多い置換基を所望により保有していくてもよく、

上記式中、 X^2 は、直接結合であるか、又はO、CO及びN(R^9)から選択され、ここにおいて R^9 は、水素又は(1-6C)アルキルであり、そして R^8 は、ハロゲノ-(1-6C)アルキル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、カルボキシ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ-(1-6C)アルキル、シアノ-(1-6C)アルキル、アミノ-(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキルアミノ-(1-6C)アルキル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ-(1-6C)アルキル、(2-6C)アルカノイルアミノ-(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシカルボニルアミノ-(1-6C)アルキル、カルバモイル-(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキルカルバモイル-(1-6C)アルキル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルチオ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルスルフィニル-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルキルスルホニル-(1-6C)アルキル、スルファモイル(1-6C)アルキル、N-(1-6C)アルキルスルファモイル(1-6C)アルキル、N,N-ジ-(1-6C)アルキルスルファモイル(1-6C)アルキル、(2-6C)アルカノイル-(1-6C)アルキル、(2-6C)アルカノイルオキシ-(1-6C)アルキル及び(1-6C)アルコキシカルボニル-(1-6C)アルキルから選択され、

そしてここにおいて-X¹-Q¹内のいずれものCH₂又はCH₃基は、ハロゲノ、(1-6C)アルキル、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、(1-4C)アルコキシ、(1-4C)アルキルアミノ及びジ-[(1-4C)アルキルアミノ]から独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していくてもよく；

同一又は異なることができるR⁴及びR⁵は、水素及び(1-6C)アルキルから選択され、或いは

R⁴及びR⁵は、これらが接続している炭素原子といっしょに、(3-7C)シクロアルキル環を形成し、

そしてここにおいていずれものR⁴及びR⁵内のいずれものCH₂又はCH₃基は、ハロゲノ、ヒドロキシ、シアノ、(1-6C)アルコキシ、アミノ、(2-6C)アルカノイル、(1-6C)アルキルアミノ及びジ-[(1-6C)アルキルアミノ]から独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していくてもよく；

同一又は異なることができるR⁶及びR⁷は、水素、(1-6C)アルキル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、(3-7C)シクロアルキル、(3-7C)シクロアルキル-(1-6C)アルキル、(3-7C)シクロアルケニル-(1-6C)アルキル、ヘテロシクリル及びヘテロシクリル-(1-6C)アルキルから選択され、或いは

R⁶及びR⁷は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、S、SO、SO₂及びNR¹⁰から独立に選択される一つ又はそれより多い更なる異種原子を所望により含有していくてもよい飽和の4、5、6又は7員の複素環を形成し、ここにおいてR¹⁰は、水素、(1-6C)アルキル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルカルボニル及び(1-6C)アルコキシカルボニルから選択され、

そしてここにおいてR⁶又はR⁷置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いはR⁶、R⁷及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれもの複素環は、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、ホルミル、メルカブト、(1-6C)アルキル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシから、及び以下の式：

- X³ - R¹ 1

の基から選択される同一又は異なっていることができる一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよく、

式中、X³は、直接結合であるか、又はO、CO、SO₂及びN(R¹ 2)から選択され、ここにおいてR¹ 2は、水素又は(1-4C)アルキルであり、そしてR¹ 1は、ハロゲノ-(1-4C)アルキル、ヒドロキシ-(1-4C)アルキル、(1-4C)アルコキシ-(1-4C)アルキル、シアノ-(1-4C)アルキル、アミノ-(1-4C)アルキル、アルキル、N-(1-4C)アルキルアミノ-(1-4C)アルキル及びN,N-ジ-[(1-4C)アルキル]アミノ-(1-4C)アルキルから選択され、

そしてここにおいてR⁶又はR⁷置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いはR⁶、R⁷及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれもの複素環は、1又は2個のオキソ或いはチオキソ置換基を所望により保有していてもよく、

そしてここにおいていずれものヘテロシクリル基又は複素環内のCH₂基以外の、R⁶又はR⁷置換基内のいずれものCH₂又はCH₃基は、ハロゲノ、(1-6C)アルキル、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、スルファモイル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルキルスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルキルスルホニルアミノから独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよい】

のキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項2】

mが、0、1又は2であり；

同一又は異なっていることができるそれぞれのR¹は、ヒドロキシ、(1-6C)アルコキシ、(3-7C)シクロアルキル-オキシ及び(3-7C)シクロアルキル-(1-6C)アルコキシから選択され、

そしてここにおいてR¹置換基内のいずれものCH₂又はCH₃基は、ハロゲノ、(1-6C)アルキル、ヒドロキシ及び(1-6C)アルコキシから独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよく；

R²は、水素又は(1-4C)アルキルであり；

nは、0、1、2、3又は4であり；

同一又は異なることができるそれぞれのR³は、ハロゲノ、(1-4C)アルキル、トリフルオロメチル、(1-4C)アルコキシ、(2-4C)アルケニル及び(2-4C)アルキニルから選択され；

X¹は、O、S、SO、SO₂、N(R¹ 3)、CH(OR¹ 3)、CON(R¹ 3)、N(R¹ 3)CO、SO₂N(R¹ 3)、N(R¹ 3)SO₂、OC(R¹ 3)₂、C(R¹ 3)₂O、SC(R¹ 3)₂、C(R¹ 3)₂S、CO、C(R¹ 3)₂N(R¹ 3)及びN(R¹ 3)C(R¹ 3)₂から選択され、ここにおいて同一又は異なることができるそれぞれのR¹ 3は、水素又は(1-6C)アルキルであり；

Q¹は、アリール又はヘテロアリールであり、

そしてここにおいてQ¹は、ハロゲノ、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、スルファモイル、ホルミル、メルカプト、(1-6C)アルキル、(2-8C)アルケニル、(2-8C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(2-6C)アルケニルオキシ、(2-6C)アルキニルオキシ、(1-6C)アルキルチオ、(

1 - 6 C) アルキルスルフィニル、(1 - 6 C) アルキルスルホニル、(1 - 6 C) アルキルアミノ、ジ - [(1 - 6 C) アルキル] アミノ、(1 - 6 C) アルコキシカルボニル、N - (1 - 6 C) アルキルカルバモイル、N, N - ジ - [(1 - 6 C) アルキル] カルバモイル、(2 - 6 C) アルカノイル、(3 - 6 C) アルケノイル、(3 - 6 C) アルキノイル、(2 - 6 C) アルカノイルオキシ、(2 - 6 C) アルカノイルアミノ、N - (1 - 6 C) アルキル - (2 - 6 C) アルカノイルアミノ、(3 - 6 C) アルケノイルアミノ、N - (1 - 6 C) アルキル - (3 - 6 C) アルケノイルアミノ、(3 - 6 C) アルキノイルアミノ、N - (1 - 6 C) アルキル - (3 - 6 C) アルキノイルアミノ、N - (1 - 6 C) アルキルスルファモイル、N, N - ジ - [(1 - 6 C) アルキル] スルファモイル、(1 - 6 C) アルキルスルホニルアミノ、N - (1 - 6 C) アルキル - (1 - 6 C) アルキルスルホニルアミノ、及び以下の式：

$$- X^2 - R^8$$

の基から選択される、同一又は異なっていることができる一つ又はそれより多い置換基を所望により保有していてもよく、

上記式中、 X^2 は、直接結合であるか、又は O、CO 及び N (R⁹) から選択され、ここにおいて R⁹ は、水素又は (1 - 6 C) アルキルであり、そして R⁸ は、ハロゲノ - (1 - 6 C) アルキル、ヒドロキシ - (1 - 6 C) アルキル、カルボキシ - (1 - 6 C) アルキル、(1 - 6 C) アルコキシ - (1 - 6 C) アルキル、シアノ - (1 - 6 C) アルキル、アミノ - (1 - 6 C) アルキル、N - (1 - 6 C) アルキルアミノ - (1 - 6 C) アルキル、N, N - ジ - [(1 - 6 C) アルキル] アミノ - (1 - 6 C) アルキル、(2 - 6 C) アルカノイルアミノ - (1 - 6 C) アルキル、N - (1 - 6 C) アルキル - (2 - 6 C) アルカノイルアミノ - (1 - 6 C) アルキル、(1 - 6 C) アルコキシカルボニルアミノ - (1 - 6 C) アルキル、カルバモイル - (1 - 6 C) アルキル、N - (1 - 6 C) アルキルカルバモイル - (1 - 6 C) アルキル、N, N - ジ - [(1 - 6 C) アルキル] カルバモイル - (1 - 6 C) アルキル、(1 - 6 C) アルキルチオ - (1 - 6 C) アルキル、(1 - 6 C) アルキルスルフィニル - (1 - 6 C) アルキル、(1 - 6 C) アルキルスルホニル - (1 - 6 C) アルキルスルファモイル (1 - 6 C) アルキル、N - (1 - 6 C) アルキルスルファモイル (1 - 6 C) アルキル、(2 - 6 C) アルカノイル - (1 - 6 C) アルキル、(2 - 6 C) アルカノイルオキシ - (1 - 6 C) アルキル又は (1 - 6 C) アルコキシカルボニル - (1 - 6 C) アルキルから選択され、

そしてここにおいて - X¹ - Q¹ 内のいずれもの CH₂ 又は CH₃ 基は、ハロゲノ、(1 - 6 C) アルキル、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、(1 - 4 C) アルコキシ、(1 - 4 C) アルキルアミノ及びジ - [(1 - 4 C) アルキルアミノ] から独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記 CH₂ 又は CH₃ 基において所望により保有していてもよく；

同一又は異なっていることができる R⁴ 及び R⁵ は、水素及び (1 - 6 C) アルキルから選択され、或いは

R⁴ 及び R⁵ は、これらが接続している炭素原子といっしょに、(3 - 7 C) シクロアルキル環を形成し、

そしてここにおいていずれもの R⁴ 及び R⁵ 内のいずれもの CH₂ 又は CH₃ 基は、ハロゲノ、ヒドロキシ、シアノ、(1 - 6 C) アルコキシ、アミノ、(2 - 6 C) アルカノイル、(1 - 6 C) アルキルアミノ及びジ - [(1 - 6 C) アルキルアミノ] から独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記 CH₂ 又は CH₃ 基において所望により保有していてもよく；

同一又は異なることができる R⁶ 及び R⁷ は、水素、(1 - 6 C) アルキル、(2 - 6 C) アルケニル、(2 - 6 C) アルキニル、(3 - 7 C) シクロアルキル、(3 - 7 C) シクロアルキル - (1 - 6 C) アルキル、(3 - 7 C) シクロアルケニル、(3 - 7 C) シクロアルケニル - (1 - 6 C) アルキル、ヘテロシクリル及びヘテロシクリル - (1 - 6 C) アルキルから選択され、或いは

R^6 及び R^7 は、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素及び $N R^{10}$ から独立に選択される一つ又はそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい飽和の5又は6員の複素環を形成し、ここにおいて R^{10} は、水素、(1-6C)アルキル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、(1-6C)アルキルスルホニル及び(1-6C)アルキルカルボニルから選択され、

そしてここにおいて R^6 又は R^7 置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いは R^6 、 R^7 及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれもの複素環は、ハロゲノ、トリフルオロメチル、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、アミノ、ホルミル、メルカプト、(1-6C)アルキル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、ヒドロキシ-(1-6C)アルキル、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシから、及び以下の式：



の基から選択される同一又は異なっていることができる一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよく、

上記式中、 X^3 は、直接結合であるか、又はO、CO、SO₂ 及びN(R^{12})から選択され、ここにおいて R^{12} は、水素又は(1-4C)アルキルであり、そして R^{11} は、ハロゲノ-(1-4C)アルキル、ヒドロキシ-(1-4C)アルキル、(1-4C)アルコキシ-(1-4C)アルキル、シアノ-(1-4C)アルキル、アミノ-(1-4C)アルキル、N-(1-4C)アルキルアミノ-(1-4C)アルキル及びN,N-ジ-[(1-4C)アルキル]アミノ-(1-4C)アルキルから選択され、

そしてここにおいて R^6 又は R^7 置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いは R^6 、 R^7 及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれもの複素環は、1又は2個のオキソ或いはチオキソ置換基を所望により保有していてもよく、

そしてここにおいていずれのヘテロシクリル基又は複素環内のCH₂基以外の、 R^6 又は R^7 置換基内のいずれのCH₂又はCH₃基は、ハロゲノ、(1-6C)アルキル、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、カルボキシ、カルバモイル、スルファモイル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、(1-6C)アルコキシ、(1-6C)アルキルチオ、(1-6C)アルキルスルフィニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルアミノ、ジ-[(1-6C)アルキル]アミノ、N-(1-6C)アルキルカルバモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]カルバモイル、(2-6C)アルカノイル、(2-6C)アルカノイルオキシ、(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキル-(2-6C)アルカノイルアミノ、N-(1-6C)アルキルスルファモイル、N,N-ジ-[(1-6C)アルキル]スルファモイル、(1-6C)アルキルスルホニルアミノ及びN-(1-6C)アルキル-(1-6C)アルキルスルホニルアミノから独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよい、

請求項1に記載のキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項3】

mが、0又は1である、請求項1又は2のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項4】

mが、0である、請求項3に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項5】

R^2 が、水素又はメチルである、請求項1ないし4のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項6】

R^2 が、水素である、請求項5に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項7】

nが、0又は1である、請求項1ないし6のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 8】

n が、1である、請求項7に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 9】

X^1 が、O、S、OC(R^{1-3})₂、SC(R^{1-3})₂、SO、SO₂、N(R^{1-3})、CO及びN(R^{1-3})C(R^{1-3})₂から選択され、ここにおいて同一又は異なることができるそれぞれの R^{1-3} は、水素又は(1-6C)アルキルである、請求項1ないし8のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 10】

X^1 が、O及びOC(R^{1-3})₂から選択され、ここにおいて同一又は異なることができるそれぞれの R^{1-3} は、水素又は(1-4C)アルキルである、請求項9に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 11】

Q^1 が、フェニル或いは5又は6員の単環式ヘテロアリール環であり、この環は、酸素、窒素及び硫黄から独立に選択される1、2又は3個の異種原子を含有し、そしてここにおいて Q^1 は、請求項1において定義されたとおりの、同一又は異なることができる一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよい、請求項1ないし10のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 12】

Q^1 が、ピリジニル、ピリミジニル、ピラジニル、1,3-チアゾリル、1H-ピラゾリル及びピリダジニルから選択され、そしてここにおいて Q^1 は、請求項1において定義されたとおりの、同一又は異なることができる一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよい、請求項1ないし11のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 13】

Q^1 が、ピリジニルであり、そしてここにおいて Q^1 は、請求項1において定義されたとおりの、同一又は異なることができる一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよい、請求項1ないし12のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 14】

同一又は異なることができる R^4 及び R^5 が、水素及び(1-3C)アルキルから選択され、そしてここにおいていずれもの R^4 及び R^5 内のいずれものCH₂又はCH₃基は、ハロゲノ、ヒドロキシ、シアノ、(1-6C)アルコキシ及び(2-6C)アルカノイルから独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよい、請求項1ないし13のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 15】

R^4 が、水素であり、そして R^5 が、メチルである、請求項1ないし14のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項 16】

同一又は異なることができる R^6 及び R^7 が、水素、(1-6C)アルキル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、(3-7C)シクロアルキル、ヘテロシクリル及びヘテロシクリル-(1-6C)アルキルから選択され、或いは

R^6 及び R^7 が、これらが接続している窒素原子といっしょに、酸素、S、SO、SO₂及びN(R^{1-0})から独立に選択される一つ又はそれより多い更なる異種原子を所望により含有していてもよい飽和の4、5又は6員の複素環を形成し、ここにおいて R^{1-0} は、水素、(1-6C)アルキル、(2-6C)アルケニル、(2-6C)アルキニル、(1-6C)アルキルスルホニル、(1-6C)アルキルカルボニル及び(1-6C)アルコキシカルボニルから選択され、

そしてここにおいて R^6 又は R^7 置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いは R^6 、 R^7 及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれもの複素環は、請求

項1において定義されたとおりの、同一又は異なっていることができる一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよく、

そしてここにおいてR⁶又はR⁷置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いはR⁶、R⁷及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれもの複素環は、1又は2個のオキソ或いはチオキソ置換基を所望により保有していてもよく、

そしてここにおいていずれものヘテロシクリル基又は複素環内のCH₂基以外の、R⁶又はR⁷置換基内のいずれものCH₂又はCH₃基は、請求項1において定義されたとおりの一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよい、請求項1ないし15のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項17】

同一又は異なっていることができるR⁶及びR⁷が、水素、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、t e r t -ブチル、ビニル、イソプロペニル、アリル、ブタ-2-エニル、エチニル、2-プロピニル、ブチニル、シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシリル、アゼチジニル、ピロリニル、ピロリジニル、ピペリジニル、ホモピペリジニル、ホモピペラジニル、ジヒドロピリジニル、テトラヒドロピリジニル、ジヒドロピリミジニル、テトラヒドロピリミジニル、テトラヒドロチエニル、テトラヒドロチオピラニル、テトラヒドロフラニル、テトラヒドロピラニル、シクロプロピルメチル、シクロブチルメチル、シクロペンチルメチル、シクロヘキシリルメチル、2-シクロプロピルエチル、2-シクロブチルエチル、2-シクロペンチルエチル、2-シクロヘキシリルエチル、アゼチジニルメチル、ピロリニルメチル、ピロリジニルメチル、モルホリニルメチル、ピペリジニルメチル、ホモピペリジニルメチル、ピペラジニルメチル、ホモピペラジニルメチル、ジヒドロピリジニルメチル、テトラヒドロピリジニルメチル、ジヒドロピリミジニルメチル、テトラヒドロピリミジニルメチル、テトラヒドロチエニルメチル、テトラヒドロチオピラニルメチル、チオモルホリニルメチル、テトラヒドロフラニルメチル、テトラヒドロピラニルメチル、2-(アゼチジニル)エチル、2-(ピロリニル)エチル、2-(ピロリジニル)エチル、2-(モルホリニル)エチル、2-(ピペリジニル)エチル、2-(ホモピペリジニル)エチル、2-(ピペラジニル)エチル、2-(ホモピペラジニル)エチル、2-(ジヒドロピリジニル)エチル、2-(テトラヒドロピリジニル)エチル、2-(テトラヒドロチエニル)エチル、2-(テトラヒドロチオピラニル)エチル、2-(チオモルホリニル)エチル、2-(テトラヒドロフラニル)エチル、2-(テトラヒドロピラニル)エチル、3-(ピペラジニル)プロピル及び3-(ピロリジニル)プロピルから選択されるか、或いは

R⁶及びR⁷は、これらが接続している窒素原子といっしょに、アゼチジン-1-イル、ピロリジン-1-イル、ピラゾリジン-1-イル、ピペリジン-1-イル、モルホリン-4-イル及びピペラジン-1-イルから選択される複素環を形成し、

そしてここにおいてR⁶及びR⁷が、これらが接続している窒素原子といっしょに、ピラゾリジン-1-イル及びピペラジン-1-イルから選択される複素環を形成している場合、NR⁶R⁷の窒素原子を除くいずれもの窒素原子は、R¹⁻⁰によって置換され、ここにおいてR¹⁻⁰は、水素、(1-4C)アルキル及び(1-4C)アルコキシカルボニルから選択され、

そしてここにおいてR⁶又はR⁷置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いはR⁶、R⁷及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれもの複素環は、フルオロ、クロロ、ブロモ、オキソ、ヒドロキシ、ヒドロキシメチル、メチル、エチル、プロピル、ブチル、イソプロピル、イソブチル、トリフルオロメチル、ビニル、イソプロペニル、アリル、ブタ-2-エニル、エチニル、2-プロピニル、ブチニル、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシ、トリフルオロメトキシ、アセチル、プロピオニル、メトキシメチル、エトキシメチル、2-ヒドロキシエチル、2-メトキシエチル、ブトキシカルボニル及び2-エトキシエチルから選択される同一又は異なっていることができる

一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよく、

そしてここにおいてヘテロシクリル基又は複素環内のCH₂基以外の、R⁶又はR⁷内のいずれものCH₂若しくはCH₃基は、フルオロ、クロロ、プロモ、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ヒドロキシ、アミノ、メトキシ、エトキシ、メチルアミノ、エチルアミノ、ジ-メチルアミノ、ジ-エチルアミノ、N-メチル-N-エチルアミノ、アセチルアミノ、メチルスルホニル、メチルチオ及びエチルスルホニルから独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよい、

請求項1ないし16のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項18】

同一又は異なることができるR⁶及びR⁷が、水素、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、tert-ブチル、アリル、2-プロピニル、シクロプロピル、シクロブチル、ピペリジニル、2-(ピロリジニル)エチル、2-(モルホリニル)エチル、3-(ピペラジニル)プロピル及び3-(ピロリジニル)プロピルから選択されるか、或いは

R⁶及びR⁷は、これらが接続している窒素原子といっしょに、アゼチジン-1-イル、ピロリジン-1-イル、ピペリジン-1-イル、モルホリン-4-イル及びピペラジン-1-イルから選択される複素環を形成し、

そしてここにおいてR⁶及びR⁷が、これらが接続している窒素原子といっしょに、ピペラジン-1-イルである複素環を形成している場合、NR⁶R⁷の窒素原子を除くいずれもの窒素原子は、R¹⁰によって置換され、ここにおいてR¹⁰は、水素、(1-4C)アルキル及び(1-4C)アルコキシカルボニルから選択され、

そしてここにおいてR⁶又はR⁷置換基内のいずれものヘテロシクリル基、或いはR⁶、R⁷及びこれらが接続している窒素原子によって形成されたいずれの複素環は、オキソ、ヒドロキシ、ヒドロキシメチル、メチル、エチル及びブトキシカルボニルから選択される同一又は異なることができる一つ若しくはそれより多い置換基を所望により保有していてもよい、

そしてここにおいてヘテロシクリル基又は複素環内のCH₂基以外の、R⁶又はR⁷内のいずれものCH₂若しくはCH₃基は、ヒドロキシ、メトキシ、ジ-メチルアミノ、ジ-エチルアミノ、アセチルアミノ、メチルスルホニル及びメチルチオから独立に選択される一つ又はそれより多い置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよい、

請求項1ないし17のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項19】

R⁶及びR⁷が、(1-4C)アルキルから選択され、そしてここにおいてR⁶又はR⁷の(1-4C)アルキル置換基内のいずれものCH₂又はCH₃基が、一つ又はそれより多いヒドロキシ置換基を、それぞれの前記CH₂又はCH₃基において所望により保有していてもよい、請求項1ないし18のいずれか1項に記載のキナゾリン誘導体。

【請求項20】

以下の一つ又はそれより多く：

2-[4-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ]キナゾリン-5-イル)オキシ]アセトアミド；

2-[4-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)-フェニルアミノ]-キナゾリン-5-イルオキシ]-N-(2-メタンスルホニル-エチル)-アセトアミド；

2-[4-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)-フェニルアミノ]-キナゾリン-5-イルオキシ]-N-シクロプロピル-アセトアミド；

2-[4-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)-フェニルアミノ]-キナゾリン-5-イルオキシ]-N-シクロブチル-アセトアミド；

2-[4-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)-フェニルアミノ]-

キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - (2 - メトキシ - エチル) - アセトアミド ;
 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニルアミノ] -
 キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - エチル - アセトアミド ;
 N - アリル - 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニ
 ルアミノ] - キナゾリン - 5 - イルオキシ } - アセトアミド ;
 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニルアミノ] -
 キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - エチル - N - メチル - アセトアミド ;
 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ
 } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N - (2 - モルホリン - 4 - イルエチル) アセトア
 ミド ;
 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニルアミノ] -
 キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - メチル - N - プロパ - 2 - イニル - アセトアミド ;
 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ
 } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N - メチルアセト
 アミド ;
 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニルアミノ] -
 キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - (2 - メタンスルホニル - エチル) - N - メチル -
 アセトアミド ;
 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニルアミノ] -
 キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - メチル - N - (1 - メチル - ピペリジン - 4 - イル
) - アセトアミド ;
 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニルアミノ] -
 キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - イソプロピル - N - メチル - アセトアミド ;
 2 - { 4 - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) - フェニルアミノ] -
 キナゾリン - 5 - イルオキシ } - N - (2 - ジメチルアミノ - エチル) - N - メチル - ア
 セトアミド ;
 N - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] - 5 - (2 - モル
 ホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ) キナゾリン - 4 - アミン ;
 N - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] - 5 - (2 - オキ
 ソ - 2 - ピペラジン - 1 - イルエトキシ) キナゾリン - 4 - アミン ;
 N - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] - 5 - [2 - (4
 - メチルピペラジン - 1 - イル) - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;
 (2 R) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニ
 ル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパンアミド ;
 (2 R) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニ
 ル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N - メチルプロパンアミド ;
 (2 R) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニ
 ル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N , N - ジメチルプロパンアミド ;
 (2 R) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニ
 ル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N - メ
 チルプロパンアミド ;
 N - [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] - 5 - [(1 R)
 - 1 - メチル - 2 - オキソ - 2 - ピロリジン - 1 - イルエトキシ] キナゾリン - 4 - アミ
 ン ;
 (3 R) - 1 - { (2 R) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イル
 メトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパノイル } ピロリジ
 ン - 3 - オール ;
 ((2 S) - 1 - { (2 R) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イ
 ルメトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパノイル } ピロリ
 ジン - 2 - イル) メタノール ;

((2R))-1-[((2R))-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]プロパノイル}ピロリジン-2-イル)メタノール；
 N-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；
 (2S)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-プロパンアミド；
 (2S)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-N-メチルプロパンアミド；
 (2S)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-N,N-ジメチルプロパンアミド；
 (2S)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-N-(2-ヒドロキシエチル)-N-メチルプロパンアミド；
 (3R)-1-{(2S)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]プロパノイル}ピロリジン-3-オール；
 (3S)-1-{(2S)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]プロパノイル}ピロリジン-3-オール；
 ((2S)-1-{(2S)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]プロパノイル}ピロリジン-2-イル)メタノール；
 (2R)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-4-ヒドロキシ-N-メチルブタンアミド；
 (2R)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-4-ヒドロキシ-N-(2-ヒドロキシ-1,1-ジメチルエチル)ブタンアミド；
 (2R)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-4-ヒドロキシ-N,N-ジメチルブタンアミド；
 (2R)-2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-4-ヒドロキシ-N-(2-ヒドロキシエチル)-N-メチルブタンアミド；
 (3R)-3-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-4-モルホリン-4-イル-4-オキソブタン-1-オール；
 (3R)-3-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-4-オキソ-4-ピロリジン-1-イルブタン-1-オール；
 (3R)-3-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-4-(4-メチルピペラジン-1-イル)-4-オキソブタン-1-オール；
 2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-2-メチルプロパンアミド；
 2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-N,2-ジメチルプロパンアミド；
 2-[(4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]アミノ}

} キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N - [(2 - ヒドロキシ - 1 , 1 - ジメチルエチル)
 - 2 - メチルプロパンアミド ;
 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ
 } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N - [(2 - ヒドロキシエチル) - 2 - メチルプロパ
 ンアミド ;
 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ
 } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N , N - ビス (2 - ヒドロキシエチル) - 2 - メチ
 ルプロパンアミド ;
 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ
 } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - N - [(2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 - ジメチル
 プロパンアミド ;
 (3 R) - 1 - { 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ)
 フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] - 2 - メチルプロパンノイル } ピロリ
 ジン - 3 - オール ;
 N - [(2 - ヒドロキシエチル) - 2 - メチル - 2 - [(4 - { [3 - メチル - 4 - (ピ
 リジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパ
 ンアミド ;
 N , 2 - ジメチル - 2 - [(4 - { [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ
) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパンアミド ;
 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フ
 ェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } アセトアミド ;
 N - [(2 - ヒドロキシエチル) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピ
 リジン - 3 - イル) オキシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } アセト
 アミド ;
 N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル)
 オキシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } アセトアミド ;
 N - [(2 - ヒドロキシエチル) - N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6
 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オ
 キシ } アセトアミド ;
 N - { 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5
 - (2 - オキソ - 2 - ピロリジン - 1 - イルエトキシ) キナゾリン - 4 - アミン ;
 N - { 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5
 - (2 - オキソ - 2 - ピペラジン - 1 - イルエトキシ) キナゾリン - 4 - アミン ;
 N - { 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5
 - [2 - (4 - メチルピペラジン - 1 - イル) - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 -
 アミン ;
 (2 S) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オ
 キシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;
 (2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オ
 キシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;
 (2 R) - N - [(2 - ヒドロキシエチル) - N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル
 - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5
 - イル] オキシ } プロパンアミド ;
 2 - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル)
 オキシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;
 N , 2 - ジメチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 -
 イル) オキシ] フェニル] アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;
 (3 R) - 1 - { (2 S) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イル
 メトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパンノイル } ピロリ
 ジン - 3 - オール ;

(3 S) - 1 - { (2 S) - 2 - [(4 - { [3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパノイル } ピロリジン - 3 - オール ;

(3 R) - 1 - { (2 R) - 2 - [(4 - { [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパノイル } ピロリジン - 3 - オール ;

(2 R) - N - メチル - 2 - [(4 - { [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパンアミド ;

(2 R) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N - メチル - 2 - [(4 - { [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパンアミド ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - オキソ - 2 - ピロリジン - 1 - イルエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

2 - メチル - 2 - [(4 - { [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 2 - イルメトキシ) フェニル] アミノ } キナゾリン - 5 - イル) オキシ] プロパンアミド ;

N - (2 - ヒドロキシエチル) - 2 - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

N - (2 - ヒドロキシエチル) - N , 2 - ジメチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 S) - N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 S) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 S) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

N - { 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5 - [(1 S) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

(3 S) - 1 - ((2 S) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパノイル) ピロリジン - 3 - オール ;

(3 S) - 1 - ((2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパノイル) ピロリジン - 3 - オール ;

(3 R) - 1 - ((2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパノイル) ピロリジン - 3 - オール ;

(2 R) - N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 R) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 R) - N , N - ジメチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリ

ジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパン
アミド ;

(2R)-N-イソプロピル-2-[4-(3-メチル-4-[6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N-エチル-2-[4-(3-メチル-4-[6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド;

(2R)-N-[2-(ジエチルアミノ)エチル]-2-{[4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N-[2-(ジメチルアミノ)エチル]-2-{[4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2 R) - N - シクロプロピル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド；

(2R)-N-(3-ヒドロキシプロピル)-2-[4-({3-メチル-4-[6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]プロパンアミド；

(2R)-N-(2-メトキシエチル)-2-[4-(3-メチル-4-[6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-2-[4-((3-methyl-4-[(6-methylpyridin-3-yl)oxy]phenyl)amino)kinazolin-5-yl]oxis-N-(2-morpholin-4-yl)ethyl)propanamide;

(2R)-2-[4-((3-methyl-4-[(6-methylpyridin-3-yl)oxy]phenyl)amino)kinazolin-5-yl]oxis-N-(2-(picolin-1-yl)ethyl)propanamide;

(2R)-N-[2-(アセチルアミノ)エチル]-2-{[4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-2-[4-((3-methyl-4-[(6-methylpyridin-3-yl)oxy]phenyl)amino)kinazolin-5-yl]oxis-N-[3-(4-methylpyrrolidin-1-yl)propyl]propanamide;

(2R)-2-[4-((3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル)アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]-N-[3-(2-オキソピロリジン-1-イル)プロピル]プロパンアミド；

(2R)-2-[4-((3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル)アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}-N-[2-(メチルチオ)エチル]プロパンアミド；

(2 R) - N - (3 - メトキシプロピル) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 R) - N - シクロブチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ) プロパンアミド ;

(2R)-N-[(2R)-2-ヒドロキシプロピル]-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N-[(2S)-2-ヒドロキシプロピル]-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N-[(2S)-2,3-ジヒドロキシプロピル]-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N-[(1R)-2-ヒドロキシ-1-メチルエチル]-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N-[(1S)-2-ヒドロキシ-1-メチルエチル]-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

N-{3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；

(2R)-N-[2-(ジメチルアミノ)エチル]-N-メチル-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

5-[(1R)-1-メチル-2-(4-メチルピペラジン-1-イル)-2-オキソエトキシ]-N-{3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}キナゾリン-4-アミン；

[(2R)-1-((2R)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル)ピロリジン-2-イル]メタノール；

[(2S)-1-((2R)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル)ピロリジン-2-イル]メタノール；

1-((2R)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル)ピペリジン-4-オール；

(2R)-N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N-エチル-N-(2-ヒドロキシエチル)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-N,N-ビス(2-メトキシエチル)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

5-[(1R)-2-(4-エチルピペラジン-1-イル)-1-メチル-2-オキソエトキシ]-N-{3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}キナゾリン-4-アミン；

(3R)-1-((2R)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル)ピペリジン-3-オール；

(3S)-1-((2R)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル)ピペリジン-3-オール；

4-((2R)-2-{ [4-({3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル)ピペラ

ジン - 2 - オン ;

[1 - ((2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパノイル) ピペリジン - 4 - イル] メタノール ;

4 - ((2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパノイル) ピペラジン - 1 - カルボン酸 t e r t - ブチル ;

N - { 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - オキソ - 2 - ピペラジン - 1 - イルエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 2 - アゼチジン - 1 - イル - 1 - メチル - 2 - オキソエトキシ] - N - { 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } キナゾリン - 4 - アミン ;

1 - ((2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパノイル) アゼチジン - 3 - オール ;

(2 R) - N - (2 - メトキシエチル) - N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 R) - N , N - ジエチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

N - { 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - オキソ - 2 - ピロリジン - 1 - イルエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

(2 R) - N - (3 - ヒドロキシプロピル) - N - メチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メチル - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

N - [3 - フルオロ - 4 - (ピリジン - 3 - イルオキシ) フェニル] - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

N - { 3 - クロロ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

N - { 3 - クロロ - 4 - (ピリジン - 3 - イルオキシ) フェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - { 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [4 - (ピリジン - 3 - イルオキシ) フェニル] - キナゾリン - 4 - アミン ;

N - { 3 - メトキシ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

N - [3 - メトキシ - 4 - (ピリジン - 3 - イルオキシ) フェニル] - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

N - { 3 - フルオロ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾ

リン - 4 - アミン ;

N - { 3 - シアノ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

N - [3 - シアノ - 4 - (ピリジン - 3 - イルオキシ) フェニル] - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 2 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 3 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (ピリジン - 4 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (ピラジン - 2 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (1 , 3 - チアゾール - 2 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

N - { 4 - [(6 - メトキシピリジン - 3 - イル) オキシ] - 3 - メチルフェニル } - 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (1 , 3 - チアゾール - 5 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (ピリミジン - 5 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

5 - [2 - メチル - 4 - ({ 5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] キナゾリン - 4 - イル } アミノ) フェノキシ] ピリジン - 2 - カルボニトリル ;

5 - [(1 R) - 1 - メチル - 2 - モルホリン - 4 - イル - 2 - オキソエトキシ] - N - [3 - メチル - 4 - (ピリダジン - 3 - イルオキシ) フェニル] キナゾリン - 4 - アミン ;

(2 R) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - 2 - { [4 - ({ 3 - メトキシ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } - N - メチルプロパンアミド ;

(2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メトキシ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } - N , N - ジメチルプロパンアミド ;

(2 R) - N - エチル - 2 - { [4 - ({ 3 - メトキシ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

(2 R) - N - (2 - ヒドロキシエチル) - 2 - { [4 - ({ 3 - メトキシ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 - イル) オキシ] フェニル } アミノ) キナゾリン - 5 - イル] オキシ } プロパンアミド ;

4 - ((2 R) - 2 - { [4 - ({ 3 - メトキシ - 4 - [(6 - メチルピリジン - 3 -

イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンオイル)ピペラジン-2-オン;

(2R)-N-(2-メトキシエチル)-2-{[4-(3-メトキシ-4-[6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}-N-メチルプロパンアミド;

(3R)-1-((2R)-2-{[4-(3-メトキシ-4-[6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンオイル)ピペリジン-3-オール;

N-{3-メトキシ-4-[6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}-5-[1R)-1-メチル-2-オキソ-2-ピペラジン-1-イルエトキシ]キナゾリン-4-アミン;

(2R)-N,N-ジメチル-2-[4-{[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]プロパンアミド;

(2R)-N-エチル-2-[4-{[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]プロパンアミド;

(2R)-N-(2-ヒドロキシエチル)-2-[4-{[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]プロパンアミド;

(2R)-N-(2-ヒドロキシエチル)-N-メチル-2-[4-{[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]プロパンアミド;

4-{(2R)-2-[4-{[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル}ピペラジン-2-オン;

(2R)-N-(2-メトキシエチル)-N-メチル-2-[4-{[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]プロパンアミド;

(3R)-1-{(2R)-2-[4-{[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパノイル}ピペリジン-3-オール;

5-[1R)-1-メチル-2-オキソ-2-ピペラジン-1-イルエトキシ]-N-{3-メチル-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}キナゾリン-4-アミン;

5-[1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]-N-[3-メチル-4-(ピリジン-2-イルメトキシ)フェニル]キナゾリン-4-アミン;

{5-[2-メチル-4-(5-[1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-イル}アミノ)フェノキシ]ピリジン-2-イル}メタノール;

N-{4-[6-フルオロピリジン-3-イル]オキシ]-3-メチルフェニル}-5-[1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン;

N-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル]-5-[1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン;

(2R)-2-[4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]-N-(2-ヒドロキシエチル)-N-メチルプロパンアミド;

(2R)-2-[4-{[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル}アミノ)キナゾリン-5-イル]オキシ]-N,N-ジメチルプロパンアミド;

(2R)-2-[(4-{ [3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-N-(2-ヒドロキシエチル)プロパンアミド；

(2R)-2-[(4-{ [3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-N-エチル-N-(2-ヒドロキシエチル)プロパンアミド；

(2R)-2-[(4-{ [3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]-N-(2-メトキシエチル)-N-メチルプロパンアミド；

4-{(2R)-2-[(4-{ [3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]}プロパノイル}ピペラジン-2-オン；

N-[3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル]-5-[(1R)-1-メチル-2-オキソ-2-ピペラジン-1-イルエトキシ]キナゾリン-4-アミン；

1-{(2R)-2-[(4-{ [3-クロロ-4-(ピリジン-2-イルオキシ)フェニル]アミノ}キナゾリン-5-イル)オキシ]}プロパノイル}ピペリジン-3-オール；

N-{3-メチル-4-[(1-メチル-1H-ピラゾール-4-イル)オキシ]フェニル}-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；

N-{3-クロロ-4-[(1-メチル-1H-ピラゾール-4-イル)オキシ]フェニル}-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；

N-(4-{ [6-(フルオロメチル)ピリジン-3-イル]オキシ}-3-メチルフェニル)-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；

N-[3-クロロ-4-(1,3-チアゾール-2-イルオキシ)フェニル]-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；

(2S)-N,N-ジメチル-2-{ [4-{3-メチル-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ}キナゾリン-5-イル]オキシ}プロパンアミド；

(2R)-2-{ [4-{3-クロロ-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ}キナゾリン-5-イル]オキシ}-N-(2-ヒドロキシエチル)-N-メチルプロパンアミド；

(2R)-2-{ [4-{3-クロロ-4-[(6-メチルピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}アミノ}キナゾリン-5-イル]オキシ}-N,N-ジメチルプロパンアミド；

N-{3-クロロ-4-[(6-フルオロピリジン-3-イル)オキシ]フェニル}-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；

N-[3-クロロ-4-(ピラジン-2-イルオキシ)フェニル]-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン；及び

N-[3-クロロ-4-(1,3-チアゾール-5-イルオキシ)フェニル]-5-[(1R)-1-メチル-2-モルホリン-4-イル-2-オキソエトキシ]キナゾリン-4-アミン

から選択される、キナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項21】

請求項 1ないし 20のいずれか1項に記載の式Iのキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩を、医薬的に受容可能な希釈剤又は担体と共に含んでなる医薬組成物。

【請求項 22】

医薬として使用するための、請求項 1ないし 20のいずれか1項に記載の式Iのキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項 23】

抗増殖性効果の產生における使用のための、その効果が単独で、又は一部ヒトのような温血動物におけるerbB2受容体型チロシンキナーゼを阻害することによって產生される、請求項 1ないし 20のいずれか1項に記載の式Iのキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項 24】

ヒトのような温血動物におけるerbB2受容体型チロシンキナーゼの阻害効果の產生における使用のための、請求項 1ないし 20のいずれか1項に記載の式Iのキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩。

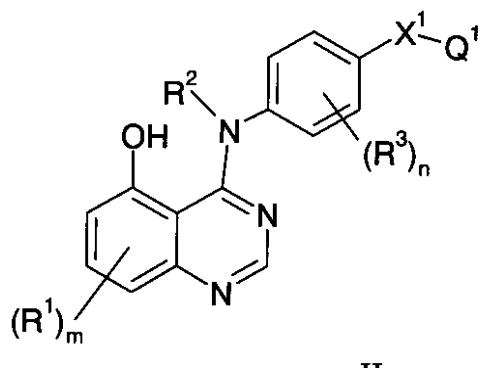
【請求項 25】

ヒトのような温血動物における選択的erbB2受容体型チロシンキナーゼの阻害効果の產生における使用のための、請求項 1ないし 20のいずれか1項に記載の式Iのキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩。

【請求項 26】

方法(a) いづれもの官能基が、R¹、R²、R³、X¹、Q¹、m及びnが、必要な場合保護されていることを除き、請求項 1において定義された意味のいづれかを有する以下の式II：

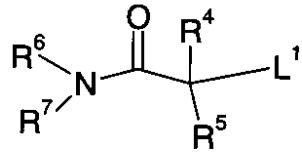
【化2】



II

のキナゾリンの、いづれもの官能基が、R⁴、R⁵、R⁶及びR⁷が、必要な場合保護されていることを除き、請求項 1において定義された意味のいづれかを有し、そしてL¹が、適した置換可能な基である以下の式III：

【化3】

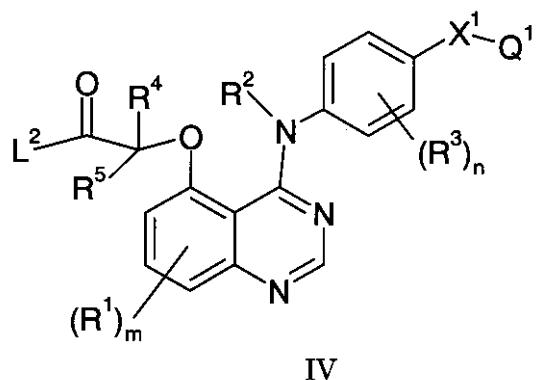


III

のアミドとの反応；或いは

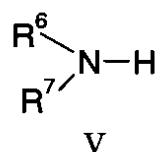
方法(b) R¹、R²、R³、R⁴、R⁵、X¹、Q¹、m及びnが、いづれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項 1において定義された意味のいづれかを有し、そしてL²が、適した置換可能な基であるか、又はL²が、都合よくは適したカップリング剤と結合して置換可能な基を生じるヒドロキシである以下の式IV：

【化4】



のキナゾリンの、R⁶ 及び R⁷ が、いずれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項 1 において定義された意味のいずれかを有する以下の式 V :

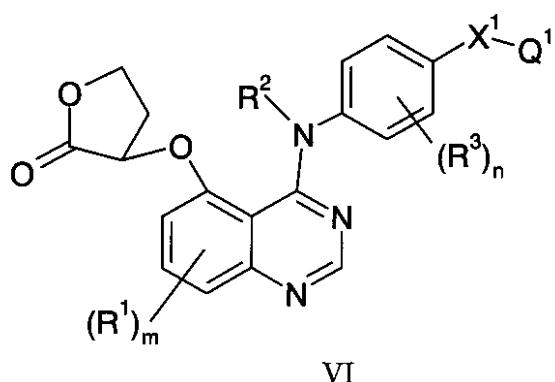
【化5】



のアミンとのカップリング；或いは

方法(c) R⁴ 及び R⁵ の少なくとも一つが 2 - ヒドロキシエチルである式 I のキナゾリン誘導体のための、R¹、R²、R³、X¹、Q¹、m 及び n が、いずれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項 1 において定義された意味のいずれかを有する以下の式 VI :

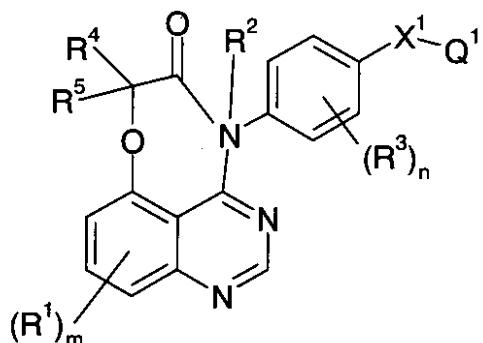
【化6】



のキナゾリンの、上記で定義したとおりの式 V のアミンとの反応；或いは

方法(d) R¹、R²、R³、R⁴、R⁵、X¹、Q¹、m 及び n が、いずれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項 1 において定義された意味のいずれかを有する以下の式 VII :

【化7】

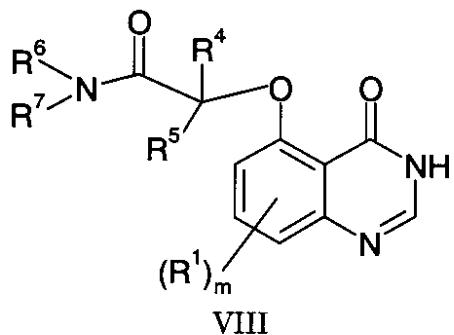


VII

のキナゾリンの、上記で定義したとおりの式Vのアミンとの反応；或いは

方法(e) R¹、R⁴、R⁵、R⁶、R⁷及びmが、いずれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項1において定義された意味のいずれかを有する以下の式VIII：

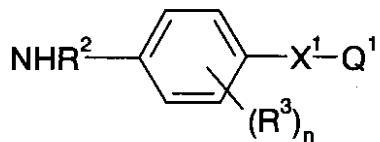
【化8】



VIII

のキナゾロンの、適した活性化基、及びR²、R³、X¹、Q¹及びnが、いずれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項1において定義された意味のいずれかを有する以下の式IX：

【化9】

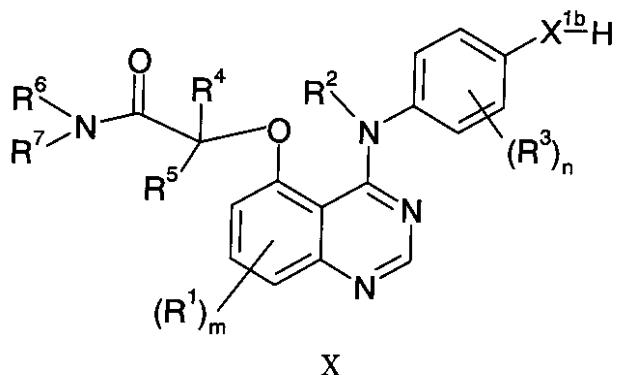


IX

のアミンとの反応；或いは

方法(f) X¹が、O、S、OC(R¹)₂又はSC(R¹)₂である場合、R¹、R²、R³、R⁴、R⁵、R⁶、R⁷、n及びmが、いずれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項1において定義された意味のいずれかを有し、そしてX¹がO又はSである以下の式X：

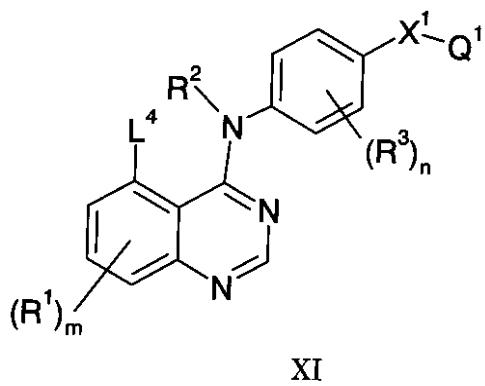
【化10】



のキナゾリンの、 r が0又は1であり、 L^3 が、適した置換可能な基であり、そして R^1
 3 及び Q^1 が、必要な場合保護されていることを除き、請求項1において定義された意味
のいずれかを有する式 $Q^1 - [C(R^{1-3})_2]_r - L^3$ の化合物との反応；或いは

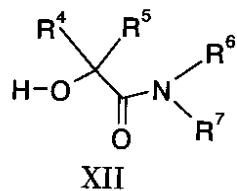
方法(g) L^4 が、適した置換可能な基であり、そして R^1 、 R^2 、 R^3 、 X^1 、 Q^1 、 n 及び m が、いずれもの官能基が、必要な場合保護されていることを除き、請求項1
において定義された意味のいずれかを有する以下の式X I：

【化11】



のキナゾリンの、 R^4 、 R^5 、 R^6 及び R^7 が、いずれもの官能基が、必要な場合保護さ
れていることを除き、請求項1において定義された意味のいずれかを有する以下の式X I
I：

【化12】



の化合物との反応；

並びにその後、必要な場合：

- (i) 式Iのキナゾリン誘導体を、式Iのもう一つのキナゾリン誘導体に転換し；
- (ii) いずれもの保護基を除去し；

(iii) 医薬的に受容可能な塩を形成すること；

を含んでなる請求項1に記載の式Iのキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩
の調製のための方法。

【請求項 27】

有効な量の、請求項 1ないし 20 のいずれか 1 項に記載の式 I のキナゾリン誘導体、又は医薬的に受容可能なその塩を、ヒトのような温血動物に投与することを特徴とする、このような治療を必要とする前記動物における癌の治療の方法。